昭和五年六月廿六日第三種郵便物認可
昭和五年七月三十日發行

町村新報　（第一〇五號）　（一）

町村新報

發行日 毎月二回 十五日卅日
編輯兼印刷發行人 酒井秀吉
發行所 福島縣石城郡磐崎村大字下湯長谷勝善三十八番地 町村新報社
定價 一ヶ月金三拾錢
廣告料 五號活字十二字詰一行金二十錢 別色刷 四十錢

社説

實現性乏しき財界對策

一

井上藏相は財界不況對策として、保險業者銀行業者等を招致して、いろ〳〵諒解を求めてゐるようである。われ等は其の動機を諒とするものである。が、その贏ち得たる結果を見ると、何れも極めてお座なりのものしかもそが抽象的のものであつて、實現性の乏しいものばかりである。殊に銀行業者との商議に於て、此の感を深くする。銀行業者の申合せ事項は大體三項であつて、第一項は産業合理化援助のため整理を要する會社に對しては關係銀行間に聯盟を作ること、第二項は銀行の會社に對する金融上の競爭を抑制すること、第三項は投資家に對する援助である。

二

これ等の事項中、第一について見るに、或特定會社に對して、數銀行が聯盟を作ることは理想としては結構だが事實はどうかといふに、聯盟すべき各銀行は各々利害を異にし、あるいは充分の擔保を有して貸出しを行つてゐるものもあり、又不充分なる擔保を有するもの、若しくは無擔保のものなど、各異なつた關係や條件が付き纏うてゐるとすれば、實際には聯盟が成立する余地は極めて狹小である。のみならず、從來多くの會社は特定せる銀行以外の銀行に借入金を有するか若しくは他の無理なやり繰によつて、金融の途を講じてゐるのであつて、これ等は當然資産狀の發露を恐れ從つて聯盟をして充分の信用を繋がしむるは容易のことでない。

三

第二項は金融上の競爭を抑制することだが、多數の自制なき銀行業者には、これまた極めて至難のことであらう。過去の事實に徵するまでもなく、往年の金融恐慌後、單名手形の割引や無擔保コールを取ることを禁止したにも拘らず、數ケ月も經過せぬうちから多くの違反者が出現したる如き如何にこの斷定の謬らざるかを、證據立てるものである、第三は投資家に對する金融上の援助であるが、これは有價證券その他諸物價の安定せざる昨今、銀行業者として自己の危險負擔において、到底出來るところのものでない。要するにこれ等三つの事項は、悉く實行性の乏しいものゝみである。

四

井上藏相が多くの當業者を招いて、いろ〳〵と分り切つた、しかも事實問題としては不可能に近い御題目を並べてみるのは、世間に對する一種の單なる氣休めで、幾分にても有價證券の値上りを畫した小刀細工にすぎないと見るものもあるわれ等は必ずしも藏相に、それほど誠意がないものと見るものではないが、余りにその對策がお座なりで、當面の財界の適藥としては極めて價値の少いものなることを遺憾とするのである

消費の合理化

先づ學童から

一

消費の合理化は望ましい特にわが國のやうに、生産力の乏しい國では、一層それの實行が望ましいのである。さればこそ歴代の内閣は少くともその政策の中に消費の合理化を標榜することを忘れなかつた。現に産業合理局方面に於ても、消費合理化の緊切なゆゑんを認めて、その實行に腐心してゐる模樣である。が、問題はその實行方法である。政府が如何に懸命に掛聲を掛けたところで、各人の多年の習癖といつてもよい消費の方法が、爾く簡單に變改されるものでもあるまい。從つて消費の合理化を眞に國民的なものとするには、まづ小學校の教育方針に、消費合理化の精神を織りこむほどの執着ぶりを必要と思ふ。

二

先づ學童の腦裡に、消費合理化の精神を注入し、これを一種の信念化するまでに徹底させなければ、ほんとの消費合理化は具現されぬだろう。その意味に於て今回、全國聯合教育會議の議に上つた學用品の節約問題などは、極めて緊切な問題である。全國を通じ一千万の學童の使用する學用品の負擔は決して輕いものではない。中には舶來品、例へば圖畫用クレヨンの如きなか〳〵高價なものだ。それを半分も使はないで捨てゝしまふなど、隨分もつたいない遣方をする風があるもしこの浪費を愼しみ、必要以上の高價品を使はぬことにしたら、全國の學童の手によつて、忽ち可なり巨額の節約が出來る譯だ。

三

その節約方法として、教育會議では學用品を最も經濟的に、且最も有効に使用する訓練を一層徹底せしむる事、それには、教師は自らその範を示し、適當な指導を行ふこと、一方、國産品の愛用の氣風を奬勵し、各地の教育會若くは各學校に於ては、優良國産品を愛用すべく安く講入して、これを兒童生徒等に供給することに努めることなど數項の決議をしてゐる。時節柄誠に機宜を得たものとしてわれ等は是非その趣旨の貫徹を希望する。か、この問題は學校當局者や教育關係者だけの努力では徹底するものではない。實はその責任は大いに父兄の側にもある。かれらは學用品となると相當高價なものを惜し氣もなく買つてやる。一人がそれを持てばそれが全學級全學校に傳染して、われも〳〵と高價なもの持つ事になるのが常だ。さればこの際全國の學童の學用品を、最も經濟的に且また最も有効に使用せしめやうとするならば、所詮一般家庭の協力を得なければ、決して徹底するものではない。この點、一般家庭に於ても相當の注意を拂ふべき責任があるとわれ等は信ずる。

人類生活と暑熱

炎帝如何に威を逞ふするも。心頭を滅却すれば火もまた涼し、昔の唐人は皆暑熱に苦しむ、我は夏日の長きを愛すと謂つたところで科學力万能で頭腦を叩き込まれた現代人には、到底こんな説教は効能が無いのである、水銀が三十一二度に昇れば、如何に涼しからとつて我慢しても事實暑いのであり、又暑く感じられる併し生活にゆるみがある時代にはとかく唯心的に物が考へられた、即ち涼しいと思へば涼しくも感じられ、涼しい自然を眺めて居れば現實の意識と離れることが出來たが今日はさうはいかぬのである、人間の生活が複雜になり、困難になり、社會組織が入組んで來た夏ならさるも、ひどく暑苦しくなつて來たのである、況んや殺人的な酷暑季に逢つてはたまらぬのである、夫の殺傷事件や其他風浴に干する狂罪が輓近一層際立つて多くなつたのも、暑苦しく行詰つた國民のデスペレイトな氣分のせいである。併しどうせ夏が暑いものなら、中途半端でなく思ひきり充分に熱いがよい、社會が息苦しくなるのも已ふ得ない情勢なら、これも仕方がなからう、之れが對症法として酷暑と戰つて酷暑を克伏し社會の欠陷と闘つてその病巣を衝き破る以外はないのである。思ふに避暑に行つたところで心から呑氣に遊んで居られる人間などある、筈はなに洵に暑いわけである、人類界に比すれば自然は最も時序が正しく進んで居る、今は暑熱に苦しみ居る酷暑も時來れば水の色雲の動きにも冷せいが添ふであらう人類生活がさうした冷せいな氣分に解放されるのはまた何れの日か呵々

……照海生……

×××

本紙の一大改善

─刮目して待たれよ!!

本紙創刊の趣旨は新聞紙として何等かの存在價値をあらしむるにあつた社會の糧となり、民衆の味方となつて大に活躍する事を誓つた、本社は着々基礎の確立を謀り、其準備を整へ、一歩〳〵其誓言に向つて策をめぐらしつゝあつた、今や期熟して八月號より面目一新、一大飛躍を試むべく、玆に發行の量に於て其質に於て、斯界にリードすべく、以て讀者諸君の期待に副はん事を重ねて誓ひたい、宜敷諸君の御後援ご御指導を乞ふ次第である。

社告

七海靜雄

右者本社記者トシテ入社致シマシタ
今後宜敷御願ヒ致シマス

町村新報社